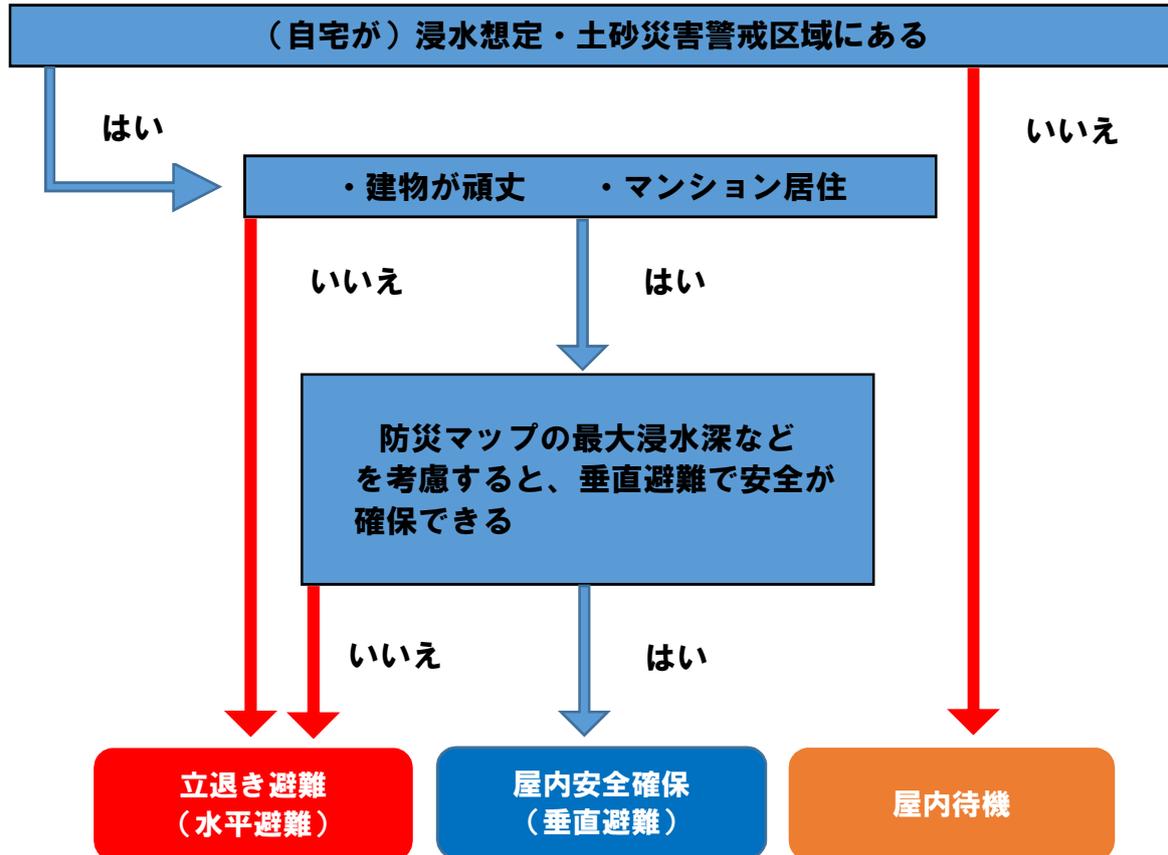


避難行動の検討



【注意事項】

避難方法の検討の目安です。浸水想定区域でなくても浸水被害が起こる場合や、想定している浸水深を上回る場合もあります。

土砂災害警戒区域も同様の考え方です。

屋内待機や屋内安全確保と判断した場合でも、立退き避難を想定し、準備をしましょう！

※ 垂直避難については、『湖南省防災マップP6』を確認！